



## エミレーツ航空 貨物定期便 関西空港に新規就航！

エミレーツ航空(EK)の貨物部門であるエミレーツ・スカイカーゴは、9月7日(金)から週1便にて、関西国際空港とドバイ間を結ぶ貨物便を新規就航します。日本における同社の貨物定期便は今回が初めてとなります。

エミレーツ・スカイカーゴは、ドバイを拠点に、ヨーロッパ、中東、アフリカ、アジア、オセアニア、南北アメリカの6大陸74ヵ国125都市に就航しています。今回の就航により、関西空港の世界各地への物流ネットワークは更に充実します。



1. 運航会社  
エミレーツ航空会社(EK)
2. 就航開始日  
2012年9月7日(金)
3. 使用機材  
B777-F 型機 (貨物専用機:最大積載量約 100トン)
4. 運航スケジュール (金曜日 : 週1便 ※関西空港発着)  
  
EK9891 便 (到着)  
ドバイ(22:30 発) ⇒ 関西(12:40 着)  
  
EK9891 便 (出発)  
関西(14:40 発) ⇒ 仁川(16:10 着)  
  
EK9892 便  
仁川(18:15 発) ⇒ ドバイ(22:45 着)

※時間は現地時刻

**エミレーツ・スカイカーゴ**  
**2012年9月7日より関空ードバイ間に貨物便を就航**

エミレーツ航空（本社：アラブ首長国連邦・ドバイ、会長：シェイク・アハメッド・ビン・サイード・アルマクトゥーム殿下、以下エミレーツ）の貨物部門であるエミレーツ・スカイカーゴは、2012年9月7日に、関西国際空港（以下、関空）とドバイ間に貨物便を就航します。



【写真】 関空路線に導入する貨物専用機  
ボーイング B777-F

関空とドバイ間を結ぶ貨物便は、週1便の運航です。ドバイから関空経由インチョン行きのEK9891便は、毎週木曜日にドバイを 22時30分に出発し、翌日金曜日の12時40分に関空に到着、その後、関空を同日14時40分に出発し、インチョン空港に16時10分に到着します。インチョンからドバイ行きのEK9892便は、インチョン空港を金曜日の18時15分に出発し、ドバイに同日22時45分に到着します。使用機種には、ボーイング B777-F 型機を導入し、積載可能貨物は約100トンです。

今回就航する貨物専用機では、これまで旅客機の機体下部貨物室での輸送では積載不可能であった高さ160センチメートルから3メートルまでの背高の貨物を輸送することが可能になります。さらに20フィートパレットを使用すると、長さ約6メートル、最大重量約20トンまでの貨物の積載が可能になり、輸送力が大幅に強化されます。

日本からは、今まで輸送していた自動車部品、電気製品、医療機器、機器類に加えて、石油やLPガス、液化天然ガス関連企業が中東プラントで使用する大型パイプやローターなどの大型設備物資や、毎年3月にドバイで開催される世界最大級の競馬の祭典ドバイワールドカップに出走する競争馬などの動物輸送、レーシングカーや大型車両、大型重機など、さらに大型で大重量の設備がドバイ向けやドバイを経由して中東、アフリカ、欧州、南米、北米、インド、パキスタン諸国へ向けて輸出されます。一方、輸入品は、アフリカや欧州からの切り花、マグロやサーモンなどの鮮魚、欧州からの医薬品や機械類、インドやブラジルからの衣料品が大量に輸入されることが期待されます。

エミレーツのスカイカーゴ日本地区統括部長 赤井健二は、関空への貨物便就航について、次のように述べています。「当社が日本就航10周年を迎える記念すべき年に、日本とアラブ首長国連邦（以下、UAE）のつながりをさらに深められる機会がもてたことを喜んでいきます。ジェトロ世界貿易投資報告2011年版\*によると、日本とUAE間の2010年の貿易額は365億米ドルで、対UAE輸出は前年比12.4%増の73億566億米ドル、輸入は28.4%増の291億8,333万米ドルと、きわめて堅調な伸びを示しています。エミレーツ・スカイカーゴの貨物専用便によって、今後益々、両国間の貿易促進のお役に立てるよう努めてまいります。」

エミレーツ・スカイカーゴは、貨物輸送業界の輸送量が減少している中で堅調な成長を続けており、2012年3月末決算において、貨物輸送量は前年度比1.7%増の179万6,000トン、FTKM（貨物トンキロ）あたりのイールドは5.4%増加し、売上は前年度比8.4%増の95億AEDディルハム（26億米ドル）を達成しました。

エミレーツ・スカイカーゴの就航ネットワークは、現在74カ国125都市に展開しており、うち11都市へは貨物便のみが運航しています。2012年9月以降の貨物便ネットワークは、欧州6都市（アムステ

ルダム、フランクフルト、イェーテボリ、ロンドン、サラゴサ、リェージュ）、南米1都市（サンパウロ）、中東4都市（バーレーン、カイロ、エルビル、テヘラン）、アフリカ7都市（アクラ、ラゴス、エンテベ、ヨハネスブルグ、リロンゲ、ナイロビ、ダカール）、オーストラレーシア14都市（カブール、バグラム、アルマトウイ、コルカタ、ダッカ、チェンナイ、ラホール、香港、上海、台北、ソウル、大阪、シドニー、ムンバイ）の合計32都市に拡大されます。なお、所有する179機の航空機のうち、8機（ボーイング747-400F型2機、747-400ERF型2機、777F型4機）が貨物専用機で、全ての路線において最新型の航空機を導入しています。

エミレーツ・スカイカーゴは、英国エア・カーゴ・ニュースにて2012年カーゴ・エアライン・オブ・ザ・イヤーとアフリカ向けベストカーゴエアラインを受賞、さらに中東向けベストカーゴエアラインは24年連続受賞するなど、世界で権威ある数々の賞を受賞しています。

- エミレーツ・スカイカーゴ ホームページ（英語のみ） [www.skycargo.com/](http://www.skycargo.com/)
- エミレーツ航空 ホームページ（日本語） [www.emirates.com/jp/japanese/](http://www.emirates.com/jp/japanese/)

\*ジェトロ世界貿易投資報告アラブ首長国連邦2011年版 [www.ietro.go.jp/world/gtir/2011/pdf/2011-ae.pdf](http://www.ietro.go.jp/world/gtir/2011/pdf/2011-ae.pdf)

### 【エミレーツ航空について】

エミレーツは、2002年10月1日より、関西国際空港・ドバイ間の直行便運航を開始し、2010年3月28日には成田国際空港・ドバイ間の直行便を就航した。2011年11月1日からは、成田便がデイリー化し、現在、関西線、成田線ともに毎日1便をそれぞれ運航している。2012年7月1日には、ドバイ-成田間へエアバスの大型機A380を導入。日本人を含む客室乗務員による一流のサービスと最新の機内設備で、快適な空の旅を提供している。現在179機を保有し、平均使用年数は5年というエアライン業界平均を8年以上下回る若い機齢の航空機を運航。

創業は1985年。アラブ首長国連邦(UAE)のドバイ政府が100%所有しており、24期連続黒字を達成。2012年3月期決算(2011年4月1日～2012年3月31日)において、グループ売上高は前年度比17.8%増の184億米ドル、純利益は6億2,900万米ドルを計上。航空部門の売上高は前年度比14.9%増の170億米ドル。

2010年6月にベルリンで開催されたエアショーにおいて、エアバスA380を32機115億米ドルで追加発注。同社が保有・発注済のA380は90機に達した。また、同年7月の英国ファーンボローでのエアショーでは、ボーイングB777-300ER型機30機を91億米ドルで追加発注した。さらに、2011年11月のドバイエアショーでは、50機のボーイング777-300ERと20機のボーイング777-300ERのオプションを、ボーイング史上最高額となる総額260億米ドルで発注。エミレーツが発注受領待ちの航空機は、エアバスA380型機68機、エアバスA350型機70機、777-300ER型機77機、ボーイング貨物機9機の合計224機、620億米ドル以上に相当する。

就航地は現在、ドバイを拠点に、ヨーロッパ、中東、アフリカ、アジア、オセアニア、南北アメリカの6大陸74カ国、125都市。2012年は、1月3日リオデジャネイロとブエノスアイレス、1月9日にダブリン、2月1日にはルサカ、ハラレ、2月2日にダラス、3月1日にシアトル、6月4日にホーチミンシティ、7月3日にバルセロナ、7月9日にリスボンへ就航。今後、8月12日にエルビル、9月12日にはワシントンDC、11月1日にアデレード、12月5日にリヨン、12月10日にブーケット、2013年2月6日にワルシャワへの就航を予定している。

これまでエミレーツは、世界最大の乗客アンケート調査を行う英国のスカイトラックス社より「エアライン・オブ・ザ・イヤー」を連続受賞するなど、世界的に権威ある賞を様々な分野で500以上受賞している。

エミレーツは航空部門のほか、貨物部門のエミレーツ・スカイカーゴや、観光部門としてツアーオペレーターのエミレーツホリデイ、ツアーオペレーションのアラビアン・アドベンチャーズなどを運営している。

■報道機関からのお問い合わせ先  
エミレーツ航空広報事務局  
MSL JAPAN (エムエスエルジャパン)  
TEL: 03-5759-5837  
FAX: 03-5719-8919  
Email: [emirates@msljapan.com](mailto:emirates@msljapan.com)  
担当: 磯崎、鴻上、土屋、大澄、池井

■ご予約お問い合わせ先  
エミレーツ航空 コールセンター  
TEL: 0570-001-008(全国共通番号)  
■URL: [www.emirates.com/jp](http://www.emirates.com/jp)